

年次報告書 新様式プラン

～変更点～

- ①重点事項を中心にまとめたリーフレットをダイジェスト版として作成し、広く配布します。
- ②年次報告書の本体としては、概要編、データ編、推進状況詳細編の3分冊とし、Web上での公開としますが、必要部数のみ冊子として印刷し、図書館等に設置いたします。
- ③概要編は、基本目標を基準に構成し、数値目標と施策を関連づけることにより、成果を検証しやすくします。
- ④推進状況詳細編は、項目を精査し、関連項目を集約することによってシンプル化を行います。

1. ダイジェスト版（A3 四つ折り フルカラー）

【内容】重点事項の2項目を中心にデータ及び事業内容を掲載。

データ：神戸市として特徴的なものや全国や他都市と比較できるものを掲載。

データの内容について解説を記載。

事業内容：関連施策について、写真や図などを用いて、わかりやすく事業内容を紹介する。

⇒できたリーフレットは、啓発資料として一般市民にも配布。

2. 概要編（Webのみで掲載。ただし、必要部数は印刷予定。）

p.1 神戸市の取り組みについて

【内容】平成28年度以降の社会の現状や法の整備など、基本目標と施策の方向、重点目標を掲載。

p.2～ 成果目標と目標達成に向けての取り組み

【内容】施策の中でも、直接数値目標と関連してくる事業について、PDCAに沿って掲載。（※別紙1参照）

目標（P）：項目、現状値（H27）、当該年度値、目標値、達成率

方法（D）：事業内容等を説明。（実績も記載）写真やグラフ等も利用。

結果（C）：実績に対する所管課の評価。（要因分析も含めて記載してもらう）

考察（A）：次年度実施予定の内容について掲載。（実績は不要）

できれば、事業実施の理由等も記入。

（各施策に対する委員意見がある場合は、別途テキストボックスを作成し、記載）

委員意見：基本目標ごとに意見を頂く。

